

2025/12/1

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(11月24日～11月28日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,471.6	1,477.4	1,457.0	1,470.6	▲5.0
JPY/KRW	9.3915	9.4314	9.3256	9.4025	+0.011
KOSPI	3,915.16	4,023.42	3,833.35	3,926.59	+74.14

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落。米12月利下げ織り込みが進む中、週初1,471.6でオープン。韓国当局が年金基金を通じた為替安定化策に関する協議体を設立し議論を開始したと報じられるも、取りうる手段が限定的との見方からその後ウォン安が進行し1,477.4の高値をつけた。1,470ウォン台では為替介入への警戒が重しとなり、26日には米金利の低下を受け一時1,460ウォンを下回り推移も、具副首相が会見で為替対策に関する会見で具体的な方針を示さなかったことが失望されウォンが軟化する場面が見られた。27日のBOK会合では予想通り政策金利の据え置きが決定された。李総裁は政策金利が中立金利に近づいていることを示唆し、BOK内でも追加利下げについては意見が二分していることが判明し、利下げ期待の剥落とともに長期金利を中心に上昇圧力が強まった。週末にかけては1,470ウォン台を回復。前週末比▲5.0ウォンの1,470.6でクローズした。(韓国時間15:30)

今週の見通し

ドル/ウォンはレンジ推移を予想。米利下げ期待により米金利には低下圧力、ドルは下落圧力が強まるもウォン相場の反応は限定的。株式市場からは海外勢の資金流出が継続し、韓国人投資家の海外投資も記録的な規模で進む。当局は為替安定化に向けた議論を行っている様子が報じられるも具体的な方針の言及は無く、新規材料に乏しい中でドル/ウォンはレンジ圏での推移を想定する。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1450 ~ 1480	9.23 ~ 9.53	155.0 ~ 158.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 1日(月) 米 9月 住宅着工件数 速報値
欧 11月 製造業PMI 確報値
米 11月 製造業PMI 確報値
米 10月 PPI 確定値
米 11月 ISM製造業景況指数
- 2日(火) 米 9月 新築住宅販売件数 速報値
米 9月 耐久財受注 確報値
韓 11月 CPI
米 9月 製造業受注 速報値
- 3日(水) 欧 11月 サービス業PMI 確報値
米 11月 サービス業PMI 確報値
米 9月 鉱工業生産 速報値
米 11月 ISM非製造業景況指数
中 11月 総合PMI
中 11月 サービス業PMI
米 11月 ADP雇用統計
韓 3Q GDP 速報値
- 4日(木) 米 11月 失業保険新規申請者数
- 5日(金) 米 12月 ミシガン大消費者マインド指数 速報値
米 9月 個人所得 速報値
米 9月 個人消費 速報値
欧 3Q GDP 確報値
韓 10月 国際収支 確定値

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。